



2022 Fanatec GT World Challenge Asia Powered
by AWS

岡山大会特別規則書



大会公示

2022 Fanatec GT World Challenge Asia Powered by AWS は、国際自動車連盟(FIA)および一般社団法人日本自動車連盟(JAF)公認のもと、FIAの国際モータースポーツ競技規則とその付則、およびそれに準拠した一般社団法人日本自動車連盟(JAF)の国内競技規則及びその細則、2022 Fanatec GT World Challenge Asia Powered by AWS、SPORTING REGULATION/TECHNICAL REGULATION ならびに本大会特別規則に従い国際格式競技として開催される。なお、本大会は日本アンチドーピング規定が適用される。

第1条 競技会名称

2022 Fanatec GT World Challenge Asia Powered by AWS

第2条 オーガナイザーの名称

株式会社岡山国際サーキット

代表者：片山 義規

住所：岡山県美作市滝宮1210

TEL:0868-74-3311 FAX:0868-74-2600

アイダクラブ(AC)

代表者：土井 誠

住所：岡山県美作市滝宮1210

TEL:0868-74-3311 FAX:0868-74-2600

第3条 大会組織委員会

組織委員長 杉浦 隆浩

組織委員 秋山 雄亮

組織委員 土井 誠

第4条 開催日程および開催競技

2022年9月24日(土) 公式予選/決勝レース1

2022年9月25日(日) 決勝レース2

第5条 開催地

岡山国際サーキット(3,703 km)

第6条 参加車両

本大会は以下カテゴリーの車両を特に対象とする。

～1) FIA公認GT3車両

～2) GT4

～3) GT2

～4) GTC

詳細はシリーズ規則に準じる。

第7条 開催サーキット、コース公認番号

名称：岡山国際サーキット

住所：岡山県美作市滝宮1210

TEL:0868-74-3311 FAX:0868-74-2600

長さ：3,703m/1周、周回方向：右回り

コース公認番号：No.2022-1413

第8条 レース距離・時間

レース1/レース2：各60分

※60分経過後に先頭車両に対してチェッカーを提示する。

第9条 グリッドの決定

レース1：公式予選第1セッションの結果に基づく

レース2：公式予選第2セッションの結果に基づく

第10条 スタート方法

ローリングスタート

第11条 最大出走台数

45台

第12条 決勝スタート日時

2022年9月24日(土) 14:50(レース1)

2022年9月25日(日) 11:40(レース2)

第13条 公式車両検査

2022年9月23日(金) GTWC車検ピット。

第14条 パークフェルメ(車両保管場所)

公式通知に示す。

第15条 使用タイヤ

シリーズ規則に準ずる。

第16条 使用燃料

シリーズ規則に準ずる。

第17条 ドライバーブリーフィング

全ドライバーは、下記のドライバーブリーフィングに参加しなければならない。

日時：2022年9月23日(金) 10:00

場所：コントロールタワー2F・ブリーフィングルーム

第18条 公式通知の掲示場所

WEB形式での公式通知掲示板とする。

第19条 JAF組織許可番号

2022年-第0019号

第20条 赤旗によるレース中断時の停車位置(赤旗ライン)

・コース上赤旗ライン：コントロールライン手前メインストレート上

・ピットレーン上赤旗ライン：18番ピット前ファストピットレーン上

なお、公式予選時は各自ピットとする。

第21条 競技主要役員

審査委員長	日置 和夫 (組織委員会任命)
審査委員	Rikki Dy-liacco (SRO派遣)
審査委員	Tony Tan (SRO派遣)
審査委員	Peter Daly (SRO派遣)
審査委員	藤田 直廣 (組織委員会任命)

競技長	村上 敦
副競技長	加藤 龍志、前澤 伊織
事務局長	数山 真也
コース委員長	田口 智弘
技術委員長	古賀 修
計時委員長	寺尾 茂己
救急委員長	森山 賢
大会医師団長	荻野 隆光
広報委員長	畑 義継

<SRO派遣競技役員>

Race Director	M. Ravin
Technical Delegate	Seiji Iwakawa
Pitlane Official	Wayne Lee/Hodaka Fujii
Timekeeper	Gethin Rees
Translator to Race Director	Keiko

その他の競技役員は公式プログラムもしくは公式通知に示す。

第22条 ピットレーン制限速度

ピットレーン制限速度は50km/hとする。

第23条 施設破損規定

セッション中に施設破損が発生した場合、エントラントに対して下記の破損料が請求される。

	単 位	価 格
オイル処理	1 m	¥110
A B C強化液消火器	1 本	¥11,550
二酸化炭素消火器	1 本	¥16,500
ピット大型消火器	1 本	¥110,000
ガードレール	1 枚	¥31,500
ガードレール支柱	1 本	¥31,000
タイヤバリアー	1 セット	¥87,120
タイヤバリアベルト	1 m	¥15,000
ウレタンリア	1 セット	¥126,500
ウレタンバリアカバー	1 枚	¥38,500

※上記以外の施設破損に対しては見積もりの上で、請求となる。

第24条

課せられた罰金を主催者を通してペアレント ASN に支払う場合、および抗議料を主催者に支払う場合の換算レートは、次の通りとする。

Fine (罰金) USD 1=JPY 145

Protest fee (抗議料) MYR 6,000=JPY 192,000=USD 1,330

支払いは現金のみとする。

会場内見取り図

ピット・パドック内見取り図は公式通知に示す。

以上
大会組織委員会